

**沖縄総合事務局 開発建設部 建設コンサルタント業務審査委員会
議事概要(港湾空港所管)**

開催日及び場所		平成23年11月30日(水) 沖縄総合事務局 4階 事業審査室	
委 員		委員長 原 久夫 (琉球大学工学部環境建設工学科 准教授) 委 員 渡嘉敷 直彦 (琉球大学工学部環境建設工学科 講師) 委 員 下里 哲弘 (琉球大学工学部環境建設工学科 准教授)	
対象案件		総件数 2 件	(備考)
建 設 コン サ ルタ ント 業 務	一般競争入札(総合評価落札方式)	件	
	公募型プロポーザル方式	件	
	簡易公募型プロポーザル方式	件	
	簡易公募型に準じたプロポーザル方式	1 件	
	標準プロポーザル方式	件	
	公募型総合評価落札方式	件	
	簡易公募型総合評価落札方式	件	
	簡易公募型に準じた総合評価落札方式	1 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意 見 ・ 質 問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員による審議結果の内容		上記について、発注方式、評価基準、評価結果等の説明を行い、原案通り了承された。	

(別 紙)

意見・質問	回 答
<p>○事案の審議について</p> <p>1. 簡易公募型に準じたプロポーザル方式</p> <p>1) 沖縄における地球温暖化に起因する海面上昇に伴う人工ビーチの侵食対策検討調査</p> <p>○ 本業務の発注方式におけるプロポーザル方式を選定した理由はどういうものか。</p> <p>2. 一般競争入札(総合評価落札方式)</p> <p>1) 潮位観測データ信頼性維持検討業務</p> <p>○ 評価テーマについて、「観測の信頼性評価の方法」の意図は何か。</p>	<ul style="list-style-type: none">・ ケーススタディにて選定している港湾海岸の浸食要因を検討するに当たり、高度な技術が必要と判断しています。・ 潮位データの評価手法について明確な基準がないため、「観測の信頼性評価の方法」を評価テーマとして求めたものである。